

教育研究データ			
1. 氏名	岩下 康子		
2. 生年月	1968年3月		
3. 取得学位	教育学士 経営大学院修士 (MBA)		
4. 教育業績			
教育上の能力に関する事項	年月	概要	
(1) 教育内容・方法の工夫	2021年～ 2023年	<ul style="list-style-type: none"> ・県立広島大学と連携した地域学習を行い、学生を引率してフィールドワークなどを実施し、その報告書をまとめた。地域学習については、グローバル地域研究の中で継続している。 ・外国人女性のリプロダクティブヘルス・ライツについて研修を積み、授業への取り組みに応用した。 	
(2) 教育方法・教育実践に関する発表、講演等	2022年 2023年 2024年	<ul style="list-style-type: none"> ・グローバル人材育成教育学会にて、「ベトナム人技能実習生の帰国後キャリア」に係る実践発表を行った。 ・本学冬期FD・SD研修会にて、「東南アジアで異文化に会う LCIC 留学」と題して、発表した。 ・「新たな外国人材受け入れ制度と地方の共生社会について考える」と題して、世羅町にて講演を行った。 	
5. 研究業績			
(1) 著書	単著 共著 の別	発行の年 月	発行所
『変容する移民コミュニティ』移民・ディアスポラ研究9	共著	2020年	明石書店
『広島発「技能実習生事件簿」スクラムユニオン・ひろしまの闘い』	単著	2021年	文芸社
(2) 学術論文	単著 共著 の別	発行の年 月	掲載紙および巻/号, 頁
技能実習法における監理団体の考察	単	2021年12月	広島文教大学紀要第56巻
広島市差別のない人権尊重のまちづくり条例制定に向けて	単	2022年3月	文教グローバル第6号

技能実習生のキャリア形成—技能実習を修了したベトナム人の調査を通して—	単	2022年5月	移民政策研究 Vol.14 査読あり
フィリピン英語留学に関する一考察——ラプラプセブ国際大学における留学調査から——	単	2022年12月	広島文教大学紀要 57号
セクシュアル・リプロダクティブ・ヘルス/ライツについての一考察—技能実習生の乳児遺棄事件をもとに—	単	2023年12月	広島文教大学紀要 58号
(3) 研究・作品発表		発表の年月	発表学会等
技能実習生の帰国後キャリアの一考察		2019年5月	移民政策学会 立教大学
基調講演「持続成長実現に向けたアジアの課題」		2019年10月	グローバル人材育成教育学会第5回中四国大会 本学
東広島市の乳児死体遺棄事件について		2024年3月	人権白書：外国人権法連絡会
(4) 所属学会			
1. グローバル人材育成教育学会			
2. 移民政策学会			
3. 多文化関係学会			
4. 開発教育協会			
5. 地球市民教育塾ひろしま 理事役員			